

頼母木桂吉 （たのき けいきち） 政治家、實業家。慶應二年十月十日文藝園生れ、

昭和十五年二月十九日歿（八七—一九四〇）。號春陽。東京高等中學校卒。

『報知新聞』記者（のち社長）、帝國通信社社長、東京毎日新聞社社長等歴職の他實業界に活動。また東京市會議員を經り、大正四年衆議院議員（當選九回）。憲政會幹事長、と憲民政會總務を務め、昭和十一年逓信相、十四年東京市長となる。漢詩を能くした。



著書に、『西洋遊記』（他五名合著、大正七年八月五日關船刊）、『我等と共に闘ふ』（昭和七年二月五日春秋社）等。